

I 災害の状況

1 災害の概要

平成21年7月21日、活発な梅雨前線の影響で、中国地方は局地的に猛烈な雨に見舞われ、山口県においては、早朝からの豪雨により、各地で大規模な土砂災害や浸水被害が発生し、17名の尊い命が失われたほか、家屋の滅失や浸水、道路・河川の損壊など、県民生活や県内の経済活動に大きな打撃を受けました。

特に、土石流災害が多発した防府市、山口市の被害が甚大なことから、災害救助法の適用と併せて、被災者生活再建支援法も適用しました。



国道262号防府市勝坂の上勝坂橋被災状況

2 災害発生時の気象状況

7月19日以降、梅雨前線の停滞による豪雨が発生し、20日10時までの総雨量は、萩市須佐で164.5mmを記録しました。その後、降雨は一時小康状態となりましたが、21日早朝から再び県内各地で非常に激しい雨が降り、8時には美祢市桜山で88.0mm、山口市で74.5mm、9時には防府市で63.5mmの時間雨量を記録し、10時までの24時間雨量は約200mmの大雨となりました。

特に、山口・防府地区には、21日4時18分に大雨警報・洪水注意報が発表され、12時には19日からの積算雨量が山口市で286.0mm、防府市で285.5mmを記録しました。

3 土石流・土砂崩れの状況

今回の豪雨により県内各地で災害が発生しました。特に、防府市、山口市では、局所的に大規模な土石流が発生し、住宅や老人福祉施設が直撃されるなど、土砂に埋没する被害がありました。

また、土砂崩れも多数発生し、道路を支える構造物（盛土、擁壁等）や法面の崩壊など山口・防府地区を中心に甚大な被害が発生しました。



国道262号防府市勝坂の土石流現場



被災した道路パトロールカー（防府市勝坂）



防府市真尾の老人福祉施設



老人福祉施設 1階を埋めた土砂



防府市真尾（大歳）の土石流現場



防府市奈美の被災現場



山口市楡畑の土石流現場



防府市剣川上流の土石流発生状況

4 河川堤防や護岸の決壊及び越水、浸水の状況

土石流等により生じた大量の土砂で、剣川（防府市）など多くの河川の護岸が崩壊したほか、山口市では、榎野川水系で越水が発生し、居住地域に大規模な浸水被害が発生しました。



防府市剣川の被災状況



山口市榎野川の氾濫

5 人的被害の状況

今回の災害による死者は17名、重傷者は12名、軽傷者は23名となっています。17名の死者は、市町別には、下関市1名、防府市14名、岩国市1名、美祢市1名で、原因別には、老人福祉施設や住宅等における土石流・土砂崩れによるものが14名（防府市）、自宅近辺での増水水路への転落等によるものが3名（下関市、岩国市、美祢市）となっています。

6 住家被害の状況

県内17市町で、4,698棟の住家被害が発生しました。市町別では、山口市が1,984棟、次いで防府市が1,216棟と多く、また、土石流災害があった防府市では、全壊家屋が30棟となっており、県内の全壊家屋の90%を占めています。

住宅被害の状況

全壊	33棟
半壊	78棟
一部損壊	17棟
床上浸水	708棟
床下浸水	3,862棟
合計	4,698棟

(平成21年10月20日現在)



山口市小鯖地区の住宅被害



防府市真尾地区の住宅被害

7 避難状況

梅雨前線の停滞による豪雨災害が予想されたことから、10市1町37,108世帯87,218名に避難勧告、3市1,129世帯3,016名に対して避難指示が発令されました。また、県内で10市3町の100世帯256名が自主避難されました。

発令状況

避難指示	山口市、防府市、山陽小野田市
避難勧告	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、岩国市、光市、美祢市、周南市、山陽小野田市、田布施町

8 主な被害状況

各地で被害をもたらした豪雨災害について、県が把握した被害状況は以下のとおりです。

(平成21年8月31日現在)

区 分	被害額 (千円)	区 分	被害額 (千円)
公立文教施設	188,023	農産被害	434,456
農林水産業施設	5,956,848	林産被害	8,568
公共土木施設	11,894,532	畜産被害	20,426
その他の公共施設	1,832,781	水産被害	29,400
		商工被害	455,000
		そ の 他	3,115,586

(1) 公共施設の被害状況

記録的な豪雨により発生した大規模な土石流により、道路を支える構造物（盛土、擁壁等）や法面の崩壊により最大時には65箇所が全面通行止めになるなどの被害がありました。

農林施設では、ため池への土砂の大量流入、水路や農道、林道が多数寸断されたり、取水堰の破損など甚大な被害となりました。

教育施設では、崩土による大量の土砂流入、法面崩壊及び床下・床上浸水などで、36校で被害が発生。文化財関係でも、萩往還の道沿いが一部崩壊するなどの被害が発生しました。



防府市内ため池土砂流入状況



防府西高校グラウンド

(2) 農業・水産業・商工業の被害状況

土石流による農地への土砂流入、農作物の冠水などの被害が全県的に発生し、被害面積は約1,200haに上りました。

また、水産関係でも海岸施設の破損、河川の氾濫による養殖魚の流出など被害は甚大でした。

商工業も、山口・防府地区において、店舗や工場が浸水し、建物や商品、資機材などに多大な被害が出ました。



山口市農地（楡畑地区）への土砂流入



防府市農地（真尾地区）への土砂流入



山口市榎野川における養殖魚の流出場所

9 ライフライン等の被害

(1) 停電の状況

豪雨の影響による高圧線の断線や電柱の流出などで、県内各地で停電が発生し、停電戸数は延べ40,700戸に上りました。

(2) 電話回線不通の状況

河川の氾濫による通信設備の浸水などで、山口市、防府市及び宇部市で336回線が不通となりました。

(3) 断水の状況

宇部市、山口市、防府市、周南市、美祢市の35,694戸で断水が発生しました。特に、山口市では、樫野川の堤防に隣接する朝田浄水場の冠水等により、最大時で35,377戸が断水しました。



山口市朝田浄水場冠水現場

(4) 交通機関の状況

鉄道では、豪雨に伴う線路の冠水や、雨量規制により、山陽新幹線をはじめ、県内の広い範囲でJR及び錦川鉄道の路線が運転見合わせや徐行運転となりました。

また、土砂災害や法面崩壊などによる道路の通行止めに伴い、県内の広い範囲のバス路線が運転見合わせとなったほか、視界不良により一部の定期船が運航見合わせとなりました。

(5) 道路の状況

国道262号防府市勝坂付近や国道435号山口市吉敷畑付近などで土砂災害や法面崩壊により道路が損壊し、不通状態になったほか、県内各地で通行規制が行われました。



国道435号山口市吉敷畑の崩落現場